

## 2020年度 第2回適性検査型入試

### 適性検査Ⅰ（作文型） 解答例

1

- 問1 仕事の仕方として相談者の「ギリギリ法」は、編集者にとっては都合がいいかもしれないが、印刷所で働く人にとっては迷惑となっている可能性があるため、「いつも迷惑をかけて申し訳ない」という気持ちを伝えることが、一緒に仕事をしていく上で大切だと考えるから。
- 問2 相談者に対して上から目線で結論だけ手早く答えるのではなく、相談者の感情や感覚を共有し、同じ立場に立った上で相談に乗ること。
- 問3 私がもしこのクラスに所属していたら、「ズル賢い&弱虫」の立場にいると思います。おそらく多くの生徒がこの立場なのだと思います。Aとは距離をとり、かかわりを持たないという、いわゆる傍観者の立場です。「自分自身の楽しい1年間」を求めるならば、この立場しかないと思うからです。
- 問4 国語がDのグループ（好きだが苦手）に分類されて悩んでいるんだね。これがBのグループ（好きで得意）になるようにすれば問題は解決だね。本を読むのが好きな人は、物語文を読むときに登場人物に感情移入して「なんとなく」「感覚」で答えてしまうことが多いと聞いたことがあるよ。論理的・客観的に考えたうえで判断できてないんじゃないかな。あとは漢字力や語彙力が足りないのかもしれないよ。私は普段からできるだけいろいろな種類の本を読んで、自分とは違う意見や考え方を吸収したり、言葉の知識を増やすようにしたりしているよ。
- 問5 ご主人の趣味である料理が、もはや趣味の域を超えてあなたの「専業主婦の威厳」を脅かしている、どうにかしてほしいというご相談ですね。お子さんもご主人の料理を気に入っているということで、あなたのやるせない気持ちよくわかります。
- 視点を変えてみてください。一般的に、家事をまったく手伝わない男性というのは多いように思われます。そんな中、言われなくても料理を作ってくれるあなたのご主人は有り難い存在です。この際ですから、ご主人に料理を任せてしまったらどうでしょう。変に張り合っても、あまり良いことがないように思います。それよりも料理以外の掃除や洗濯など、やらなければいけない家事は山ほどあります。それをしっかりやれば誰も文句を言わないと思います。
- それと、男の人はたいてい飽きっぽいものです。ご主人もそのうち料理を作るのに飽きて、台所に寄り付かなくなるでしょう。そのとき、やれやれと言って選手交代すればよいのです。

(400字)